

保護者の皆様

平成30年11月9日

札幌市立上白石小学校  
校長 久保 幸範

## 平成30年度 全国学力・学習状況調査の結果概要等のお知らせ

平成30年4月17日（火）に、全国の6年生を対象として実施した『全国学力・学習状況調査』の「結果概要」「課題」及び「改善の方向」をお知らせします。

札幌市では、子どもが生涯にわたって学び続けるために、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら問題を解決する資質や能力等の「学ぶ力」を育成することを目指しています。

「学ぶ力」は、「学ぶ意欲」や「基礎的・基本的な知識及び技能」、それらを活用して問題解決をするための「思考力・判断力・表現力等」という3要素をバランスよく育むことによって高まっていくと考えています。

札幌市の子どもたちに、どのように「学ぶ力」が身に付いているのかを把握し、課題を明らかにして教育施策等を見直し、改善していくことが重要であることから、教育委員会では、様々な調査等を活用して、札幌市全体の子どもたちの現状把握や分析、改善策の明確化に取り組んでいます。

本資料は、その取組の一環として、本校の全国学力・学習状況調査の結果について、まとめたものです。なお、今回明らかになった「課題」及び「改善の方向」は6年生に限らず学校全体の課題として捉え、今後、全学年を通じて改善していくものと考えています。

# 【小学校 国語】

教科に関する調査の結果概要及び改善の方向等について

## 本校の概要

### 【区分及び領域】

#### 主として「知識」に関する問題（A）

##### 「話すこと・聞くこと」

- ◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

##### 「書くこと」

△全国平均に比べ、上回っている。

##### 「読むこと」

- ◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

##### 「言語事項」

- ◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。  
※「言語事項」の問題における無回答の割合が、全国平均よりやや高くなっている。

#### 主として「活用」に関する問題（B）

##### 「話すこと・聞くこと」

- ◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

##### 「書くこと」

- ◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

##### 「読むこと」

△全国平均に比べ、上回っている。

### 記号の意味

△上回っている

◇ほぼ同程度だが、やや上回っている

◆ほぼ同程度だが、やや下回っている

▼下回っている

## 今回の調査における課題

### 「話すこと・聞くこと」

- 相手や目的に応じ、自分が伝えたいことについて、事例などを挙げながら筋道を立てて話すこと

- 話合いの参加者として、質問の意図を捉えること

### 「書くこと」

- 目的や意図に応じて、文章全体の構成の効果を考えて書くこと

- 他のものと比較しながら、よさが伝わるように書くこと

### 「読むこと」

- 登場人物の心情について、情景描写を基に捉えること

### 「言語事項」

- 相手や場面に応じて適切に敬語を使うこと

- 学年別漢字配当表の当該学年の前の学年までに配当されている漢字を文の中で正しく書くこと

## 改善の方向

○スピーチや討論する活動では、その場に応じた適切な表現の仕方、自分の立場や結論付けを明確にし、事実と感想、意見とを区別して話す活動の充実。

○発言の意図や趣旨を聞き取ることができたかを振り返る活動の充実。

○相手に伝わるかどうかという観点で再度検討したり、友達と相互に吟味し合ったりするなどの学習活動を取り入れる。

○自分の推薦する事物と他の事物を比べることで、他の事物にはないよさを際立たせ、比較して書くことの効果を実感できるような指導の充実。

○行動や会話、情景などを通して暗示的に表現された叙述に着目させ、想像を豊かにして読むことができるように、感想や心に残った叙述について交流する場の設定。

○地域の人や保護者などに関わる学校行事などにおいて、話をしたり、案内の手紙を書いたりするなど、相手と自分との関係を意識しながら敬語を使うことに慣れるような指導の充実。

○漢字のもつ意味を考えながら書いた文章を互いに読み合う活動の設定。文や文章の中で正しく使うことができるようにする指導の充実。

# 【小学校 算数】

教科に関する調査の結果概要及び改善の方向等について

## 本校の概要

### 【区分及び領域】

#### 主として「知識」に関する問題 (A)

##### 「数と計算」

△全国平均に比べ、上回っている。

##### 「量と測定」

▼全国平均に比べ、下回っている。

##### 「図形」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

##### 「数量関係」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

#### 主として「活用」に関する問題 (B)

##### 「数と計算」

▼全国平均に比べ、下回っている。

##### 「量と測定」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

##### 「図形」

△全国平均に比べ、上回っている。

##### 「数量関係」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

## 今回の調査における課題

### 「数と計算」

- 1 当たりの大きさを求める問題場面における数量の関係を理解し、数直線上に表すこと
- 規則性を解釈し、それを基に条件に合うものを判断すること

### 「量と測定」

- 異種の2つの量のうち、一方の量がそろっているときの混み具合の比べ方を理解すること

- $180^\circ$  や  $360^\circ$  を基に分度器を用いて、 $180^\circ$  よりも大きい角の大きさを求めること

### 「図形」

- 円周率の意味や、直径の長さや円周の長さの関係について理解すること

### 「数量関係」

- 折れ線グラフから変化の特徴を読み取ること

## 改善の方向

○問題場面を図や数直線を用いて、数量の関係を的確に捉えて演算を決定し、立式する指導の工夫。

例) 問題場面を式や数直線に表現し、その関係性を見いだしたり、演算の意味を考えたりする。

○混み具合を実感的に理解できるようにする指導の工夫。

例) マットなどを利用して、同じ面積のところに乗る人数を増やしたり減らしたりして、混み具合を実感させる。

○実際に分度器を用いて測定する際に、「角の大きさの見当を付ける」「角の大きさを測定する」「測定の結果を振り返って確かめる」の各活動を関連付けて、正しく測定する指導の充実。

○作業的・体験的な活動を通して、円周率が円周の直径に対する割合であることや、直径の長さや円周の長さの関係について理解できるようにする指導の充実。

○折れ線グラフの全体の変化の特徴に着目し、一方の数量が増加するときの他方の数量の増減の様子を視覚的に捉え、2つの変化する数量の間にある関係を考察する指導の充実。

### 記号の意味

△上回っている

◇ほぼ同程度だが、やや上回っている

◆ほぼ同程度だが、やや下回っている

▼下回っている

# 【小学校 理科】

教科に関する調査の結果概要及び改善の方向等について

## 本校の概要

### 【区分及び領域】

#### A 区分

##### 「物質」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

##### 「エネルギー」

▼全国平均と比べ、下回っている。

#### B 区分

##### 「生命」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

##### 「地球」

▼全国平均と比べ、下回っている。

## 今回の調査における課題

### 「物質」

●より妥当な考えをつくりだすために、2つの異なる方法の実験結果を分析して考察すること

### 「エネルギー」

●電流の流れ方について、予想が確かめられた場合に得られる結果を見通して実験を構想したり、より妥当な考えに改善したりすること

●乾電池のつなぎ方を変えると電流の向きが変わることを実際の回路に適用すること

●太陽の1日の位置の変化と光電池に生じる電流の変化の関係を目的に合ったものづくりに適用すること

### 「生命」

●骨と骨のつなぎ目について、科学的な言葉や概念を理解し、問題に対応した視点で分析して考察すること

### 「地球」

●土地の侵食について、予想が確かめられた場合に得られる結果を見通して実験を構想できる

●より妥当な考えをつくりだすために、実験結果や複数の情報を関係付けながら、分析して考察、その内容を記述すること

## 改善の方向

○複数の実験方法について、結果の見通しをもち、見通しと照らし合わせながら実験結果を多面的に分析し、より妥当な考えを導く活動の充実

○それぞれの予想や仮説を基に実験計画を立て、実験を行う前に、結果の見通しを共有し、見通しと実験結果を比べながら、より妥当な考えを話合う活動の充実。

○学習を通して明らかになった性質や働きを活用したものづくりを行い、つくったものが目的に合ったものになっているか振り返るなど、必要に応じて工夫・改善できるようにする指導の充実。

○言葉の意味を的確に捉えることができるように、実際の自然の事物・現象に適用して、科学的な言葉で説明する場面の設定。  
例) 骨と骨のつなぎ目⇒関節

○「地球」の領域における目的に合わせた観察・実験を行い、得られた結果を基に、自然の事物・現象を説明・記述などの活動の充実。

### 記号の意味

△上回っている

◇ほぼ同程度だが、やや上回っている

◆ほぼ同程度だが、やや下回っている

▼下回っている

## 【質問紙調査】

「生活習慣や学習状況に関する調査」への回答から見た本校児童の姿

### ◇ 「肯定的な回答」の多いもの

※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と肯定的な回答をした割合が8割以上の質問。

- ◎自分には、よいところがあると思う。
- ◎先生は、よいところを認めてくれていると思う。
- ◎将来の夢や目標をもっている。
- ◎いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。
- ◎人の役に立つ人間になりたいと思う。
  
- ◎朝食を毎日食べている。
- ◎毎日、同じくらいの時刻に起きる。
- ◎家で、学校の宿題をしている。
- ◎テレビのニュース番組やインターネットのニュースをよく見る。
  
- ◎算数の勉強は大切だと思う。
- ◎算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている。
- ◎算数の記述問題では、言葉や数、式を使ってわけや求め方などを書いている。
- ◎理科の勉強は好き。
- ◎理科の授業の内容はよく分かる。
- ◎自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがある。
- ◎理科の授業では、理科室で観察や実験をよく行っている。
- ◎観察や実験を行うことは好き。
- ◎理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えている。
- ◎理科の記述問題では、解答を文章で書いている。
- ◎5年生のとき、理科の授業がおもしろいと思った。
- ◎今、社会のことがらや自然のことがらに、「不思議だな」「おもしろいな」などと思うことがある。
- ◎調査問題「理科」の解答時間は十分だった。

### ◆ 「肯定的な回答」の少ないもの

※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と肯定的な回答をした割合が5割未満で、全国・全道・全市と比べて肯定的な回答の割合が少ない質問。

- 今住んでいる地域の行事に参加している。
- 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある。
- 地域の大人に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがある。